

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 29 年度 第 5 回佐渡市行政改革推進委員会
開催日時	平成 30 年 2 月 9 日 (金) 10 : 00~14:45
場所	佐渡市役所 本庁舎 3階 大会議室
議題	<p>(1) 平成 28 年度第 3 次佐渡市集中改革プラン進捗管理答申書の最終確認について</p> <p>(2) アウトソーシング推進計画見直しの最終確認について</p> <p>(3) 答申書の手交</p> <p>(4) その他</p> <p>・行政改革推進委員会の今後のあり方について</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	<p>《行政改革推進委員》(7名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長 西川祐一 委員 ・職務代理 野口 忍 委員 ・行革推進アドバイザー 南島和久 委員 ・委員 川島敏秀委員、佐藤洋子委員、名畑岐委員、笠井淳子委員 <p>【事務局】(4名)</p> <p>企画課長 岩崎洋昭 行革推進係係長 椎 俊介 行革推進係主任 岩野真弓 行革推進係主事 伊藤利幸</p>
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
事務局 岩崎企画課長	開会
西川会長	あいさつ

<p>野口委員</p> <p>西川会長</p> <p>野口委員</p> <p>西川会長</p> <p>事務局 推行革推進係長 南島委員</p> <p>事務局 推行革推進係長</p>	<p>1) 平成 28 年度第 3 次佐渡市集中改革プラン進捗管理答申書の最終確認について</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局が、平成 28 年度第 3 次佐渡市集中改革プラン進捗管理答申案の内容等について委員に説明した。 <p style="text-align: center;">＜事務局説明＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 12 月に評価結果の修正案を委員に送付し、それに対して提出された意見を、会長と協議の上取りまとめた最終案、【資料No.4】「平成 28 年度第 3 次佐渡市集中改革プランの進捗管理評価結果(案)」を委員に提示した。なお、意見に対する対応は【資料No.3】「答申書(修正案)に対するご意見への対応」にまとめ、併せて委員に提示した。 <p style="text-align: center;">＜審議＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●全体のまとめの答申書への記載について 理事者は多忙である。評価結果について少しでも読みやすくするためにも、評価結果の要約である【資料 No. 4】第 3 次佐渡市集中改革プランの進捗管理評価結果(案)の【全体のまとめ】を【資料 No. 1】の答申書(案)に加えることはできないか。 市長には今回資料として提示されている評価表も含めて全て渡すことになるが、各課長においても評価結果を周知する際は、評価結果の【全体のまとめ】を添付して周知してもらいたい。 各課長が自らの課の取組項目の評価をしっかりと読んでもらうのは当然であるが、全体の評価についても目を通してもらいたい。 市長に答申するにあたっては、今の答申書の書式で問題ないと思う。各課には各取組項目を抜き出して周知するのか。 評価結果全体を各課に周知する。 評価結果の表紙については、表題と点数の見方についての記載があるため、答申書と併せて市長に手交し、説明するということがよいのではないか。答申書手交の際には、答申書と評価結果の表紙を各委員に一部ずつ配布してもらいたい。各課への周知については事務局で検討してもらおうということではないか。 答申書と【資料 No. 4】を 1 部ずつ印刷し手交するようにしたい。また、各委員にも一部ずつ用意して配布する。
--	---

野口委員	<p>●【資料 No.4】第3次佐渡市集中改革プランの進捗管理評価結果（案）の表紙の文言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑥の下に記載のある「従来から指摘しているように、」以降の文言について⑥を指した指摘なのか、全体的な事項への指摘なのか分かりづらいように感じる。また、「最後に、」以降の文言については総括的な意味合いが強いため、改行した方がより分かりやすくなるのではないかと。
西川会長 川島委員	<ul style="list-style-type: none"> 「最後に、」以降の文を改行するのは良いのではないかと。 「従来から指摘しているように、」以降の文言については、全体を指しているため、⑥の文言の後、一行空ける方が良いと思う。
野口委員	<ul style="list-style-type: none"> スペースの事も考えれば、「従来から指摘しているように、」の前に「全項目にわたり、」、「全般的に、」といった文言を付け加えるのが良いと思う。
南島委員	<ul style="list-style-type: none"> 野口委員が指摘している文言について、【全体のまとめ】の先頭に移す方法もあるのではないかと。「従来から指摘しているように、」の後ろの文意は概ね「一層の改善強化」と「改革への取り組みへの期待」の二つになるかと思うが、文章の内容に違いはないため、「最後に、」という文言を削れば、より読みやすくなるのではないかと。
野口委員	<ul style="list-style-type: none"> 「従来から指摘しているように、」という文言を削除し、「全般的に」といった文言から始めることでより印象強くすることができると思う。
南島委員	<ul style="list-style-type: none"> 最後の3行については、全般的な取り組みについて総括しているので、全体の文言の最初に移しても良いと思う。
事務局 推行革推進係長	<ul style="list-style-type: none"> 委員から指摘のあった最後の3行を、【全体のまとめ】の導入として先頭に移し、「評価の結果、従来から指摘しているように、」という文言とすることでよいか。
西川会長 事務局 推行革推進係長	<ul style="list-style-type: none"> 「評価の結果、」といった前置きもいらぬのではないかと。 では、導入は「従来から指摘しているように、」という文言から初めてよいか。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> 1行目「評価の結果、平成28年度の…」という文言は、今の先頭に移した3行の後に続ける形でよいと思う。
	<p>2) アウトソーシング推進計画見直しの最終確認について</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局が、アウトソーシング推進計画の見直しについて委員に説明した。

野口委員	<p>各課で着実に取組まれているとは言えないため、今年度いただいた指摘事項等に対する進捗管理を政策会議の中で行いたいと考えている。そのため、平成 29 年度の諮問事項には含めていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内からはより財政面に踏み込んで、それぞれの事業ごとの要否を当委員会で議論し判定することができないかといった要望もある。 <p>閉会のあいさつ</p>